

平成29年度第1回坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議における
 主なご意見とその対応状況について

(具体的な意見等があったもの)

| No | 施策 | 主な意見 | 対応状況 | 担当課(室) |
|----|------------|--|---|---------|
| 5 | 橋梁管理 | <p>現状値が目標値と大きくかけ離れており、目標達成はほぼ不可能な状態である。なぜ、このような状態になったのか。</p> <p>目標値を変更したうえで、目標達成に向けた進捗管理をしっかりと行わなければならない。</p> | <p>平成22年度に橋梁修繕計画を作成し、これまで計画に基づいた修繕工事を実施してきたが、計画作成時に比べ橋梁の老朽化が進行しており、修繕にかかる費用も増大していることから、計画の進捗に遅れが生じている。そのため、今後の橋梁修繕計画について見直しを行い、目標値の適正化を図る。</p> <p>【橋梁の補修箇所数】 目標値：121橋 → 41橋 根拠：概算工事費の見直しによる</p> | 建設課 |
| 7 | ホームページ運営 | <p>施策の効果をよりの確に測るためには、KPIについて、現在のトップページへのアクセス数でなく、ホームページ全体のアクセス数に変更した方が良い。</p> | <p>キーワード検索により該当ページに直接アクセスするなど、必ずしもトップページを経由するとは限らないため、今後はKPIの指標を「トップページ」から「ホームページ全体」へのアクセス数に変更する。</p> <p>現状値(H28実績)645,572アクセス 目標値(H31) 660,000アクセス</p> | 秘書広報課 |
| 8 | ふるさと坂出応援寄付 | <p>目標値は達成しているが、専用サイトやクレジット決済等の影響により、本市だけでなく他市町でも件数が増加していることを踏まえ、他市町の件数等も考慮したうえで、目標値を変更すべきである。</p> <p>また、寄付金額についても、目標値を設定すべき。</p> | <p>ふるさと納税制度の浸透や、平成28年度からは寄附者の利便性を考慮し、インターネットで申込から支払いまでできるよう、ふるさと納税専用サイトの利用やクレジット決済の導入、さらには季節物の果物等の返礼品の充実により寄附金額が増加傾向である。</p> <p>目標値として、寄附件数だけでなく、寄附金額も設定することとし、今後、本市での体験型を含めたさらなる返礼品の充実等により、昨年度(平成28年度：件数2,164件、金額42,452千円)の概ね2倍を目指すこととする。</p> <p>【寄附件数】 目標値：100件 → 4,000件 【寄附金額】(新設) 目標値：8千万円</p> | 企業立地推進室 |
| 11 | 空き家バンク | <p>建築士等と連携した古民家再生など、空き家の活用案をセットで提案してはどうか。</p> | <p>現状では、実施は困難と考えている。今後、他市町の体制・実施方法等を研究し、検討していきたい。</p> | 政策課 |

平成29年度第1回坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議における
 主なご意見とその対応状況について

(具体的な意見等があったもの)

| No | 施策 | 主な意見 | 対応状況 | 担当課(室) |
|----|-----------|---|---|---------|
| 13 | 就職フェア | <p>他市町と比べると、開催時期が遅い。時期が遅いと、どうしても参加人数が減るため、早い時期に開催した方が良い。</p> <p>また、県が実施している移住・交流フェアにも積極的に参加すべきである。</p> | <p>就職フェアの日程については、説明会が解禁される3月のうち、議会日程や他の団体が実施している就職説明会等の日程を考慮して調整しているが、可能な限り早い時期に開催したいと考えている。</p> <p>移住・交流フェアについては、大都市圏において年間約8回開催され、香川県移住・定住促進協議会の割り振りに応じて県内市町担当者が参加しており、本年度は2回参加予定である。</p> | 企業立地推進室 |
| 24 | 女性の活躍推進事業 | <p>K P I の設定が、公共に関するものだけになっている。近隣他市では、女性の活躍に積極的に取り組んでいる企業を表彰する制度があり、そういった民間に対する取組も実施すべき。</p> <p>また、審議会等における女性委員の割合のK P I については、いくつかの団体に対し女性委員を推薦してもらうよう依頼すれば達成できるものであるため、そういった取組を実施すべき。</p> | <p>本市では、男女共同参画計画の重点取組の1つに「企業団体等における女性の参画促進」を挙げ、職場における男女共同参画に関する講演会、研修会等の開催と学習支援を行うこととしており、本年度は11月26日に「女性の活躍促進シンポジウム」を開催する予定であり、2月には企業の取組事例報告会等を企画しており、今後とも民間企業団体の啓発に努めていく。</p> <p>「女性の活躍に取り組む企業表彰制度」については、県の表彰制度との兼ね合いや表彰基準等の整合性、予算等を勘案するとともに、男女共同参画委員会の意見もお聞きする中、今後検討していきたいと考えている。</p> <p>審議会等における女性委員の割合のK P I については、「女性委員の割合を30%にすること」、「女性のいない審議会を0にすること」が市の目標であることを明確にし、その協力依頼を併せて行っており、今後とも粘り強く要請していきたい。</p> | 人権課 |
| 32 | がん検診事業 | <p>K P I を算出する基礎数値の取り方が変わっているのであれば、改めて目標値を設定し直すべき。</p> | <p>国のがん検診受診率算定が変わったが、依然として国のがん検診受診率目標値は50%のままとなっていることから、目標値としては現状維持とし、今後とも鋭意、受診勧奨を行っていく。</p> <p>なお、第2次坂出市健康増進計画(平成27～36年度)の中間評価を平成31年度に実施する予定であり、その際に、有識者の意見をお聞きしながら、目標値の設定変更について検討を行いたい。</p> | けんこう課 |